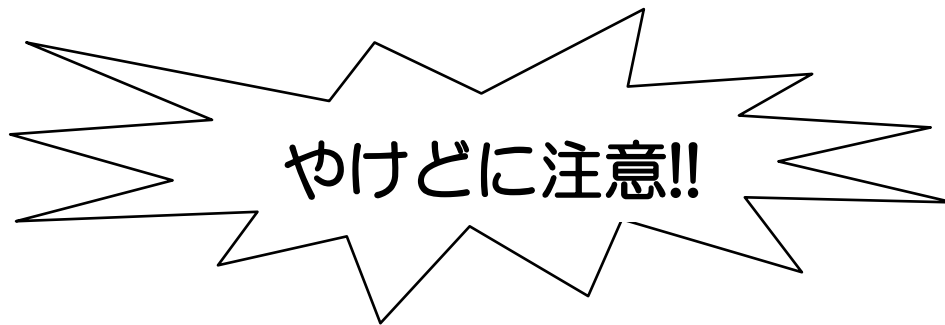




保健だより

今年もあとわずかになり、子ども達が楽しみにしている冬休みももうすぐです。家族で楽しい計画もたくさんあるのではないのでしょうか。でも、夜更かしや遠出が続くと、子どもは大人が思っている以上に疲れて、体調を崩しがちになります。遠出の時は、途中で適度な休憩をして、疲れすぎないようにする配慮が大切です。事故や怪我、また体調に気をつけて、よりよい年末年始をお過ごしください。



◎小さな子どものやけどの80%は、家庭内で起こっています。皮膚の薄い赤ちゃんは特に重症化しやすいので思わぬ事故に要注意です。しっかり安全対策をしていきましょう！

原因となりやすいもの

- * 熱い液体（みそ汁・コーヒー・めん類・シチューなど）
- * ホットプレート
- * 電気ポット
- * 炊飯器
- * 加湿器
- * アイロン



やけどを防ぐために

- ★ 子どもを抱っこしたまま、熱いものを飲食しない。
- ★ テーブルクロスは使わない。
- ★ アイロンは、子どもの目の届かない所で使う。
- ★ 調理中は、台所に入れないようにする。

やけどの応急手当☆

すぐにする事…流水で10分~15分冷やし続ける!

痛みを抑え、炎症を軽くします。

顔や頭、足など直接水道水をかけにくい場所はシャワーを使いましょう!

衣服の上からやけどした場合、脱がさず衣服ごと水で冷やします。

その後服を脱がせますが絶対に無理しないこと。

皮膚がはがれてしまうおそれがあります。

